

2015.7.30

統合幕僚監部

河野統合幕僚長とウォラポン国軍司令官の懇談結果について

- 1 ウォラポン・サッガーネート タイ国軍司令官は、河野克俊統合幕僚長の招待を受け、2015年7月29日から8月1日の日程で日本を公式訪問しており、タイ国軍司令官の日本訪問は5年ぶりとなる。
- 2 本で行われた河野統合幕僚長とウォラポン司令官との会談において、両者はアジア太平洋地域の安全保障情勢について意見交換を行うとともに、2015年2月の日タイ首脳会談で一致した防衛当局間の協力・交流を推進させていくことを確認した。
- 3 両者は、地域の平和と安定の確保が国際社会の繁栄の達成のために不可欠であるとの共通の認識の下、安全保障分野での協力を推進していくことを確認した。とりわけ、ASEAN諸国を含む地域各国との相互理解の増進及び協力関係の強化のため、我が国が拡大ASEAN国防相会議（ADMMプラス）において共同議長国を務める人道支援／災害救援専門家会合及びタイが共同議長国を務める防衛医学専門家会合を通じて協力を深化していくことで一致した。
- 4 河野統幕長は、伊藤海将補を司令官とするCTF 151司令部に対してタイ海軍が防衛大学校を卒業した日本への理解が深いタイ海軍士官2名を派遣したことについて謝意を伝え、海賊対処行動等において引き続き両国が緊密に連携していくことで一致した。
- 5 ウォラポン司令官は、河野統合幕僚長の温かいもてなしに感謝の意を表明するとともに、自衛隊のコブラゴールド演習への継続的参加及び防衛大学校留学を含む人的交流を歓迎し、今後も両国の交流を推進していくことを確認した。